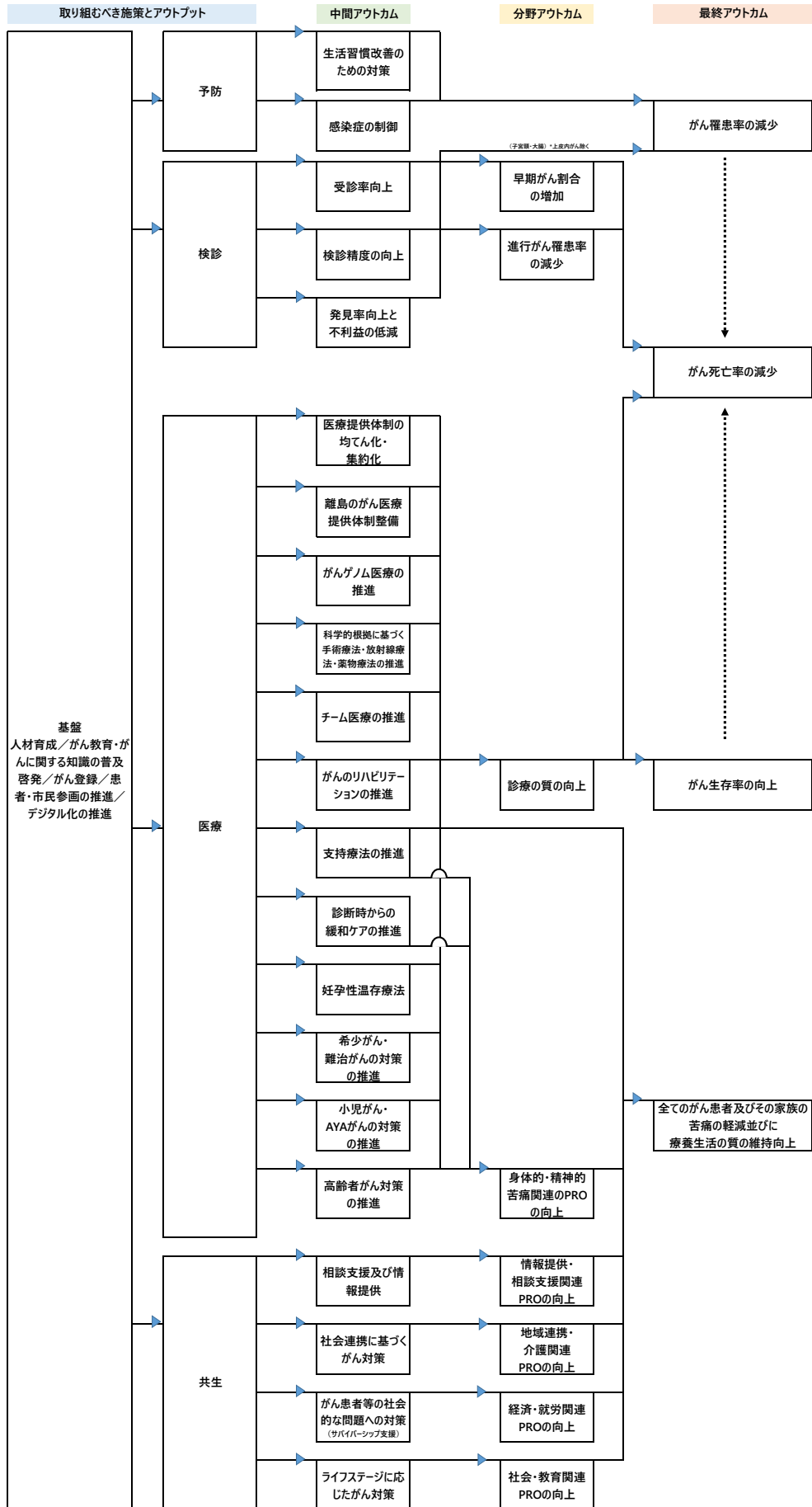


長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：基本ロジックモデル

令和6年3月



長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：1 がん予防＜がんの1次予防＞

※生活習慣については「健康ながさき21」に沿った取組を引き続き推進

感染症対策について（HPV）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010101	【県・市町】HPVワクチン接種に関して、接種対象者やキャッチアップ接種対象者に対し、個別通知等により引き続き勧奨	指標なし	

感染症対策について（肝炎）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010102	【県】肝炎ウイルス検査体制の充実およびウイルス陽性者の受診勧奨、普及啓発の継続推進	指標なし	

感染症対策について（HTLV-1）

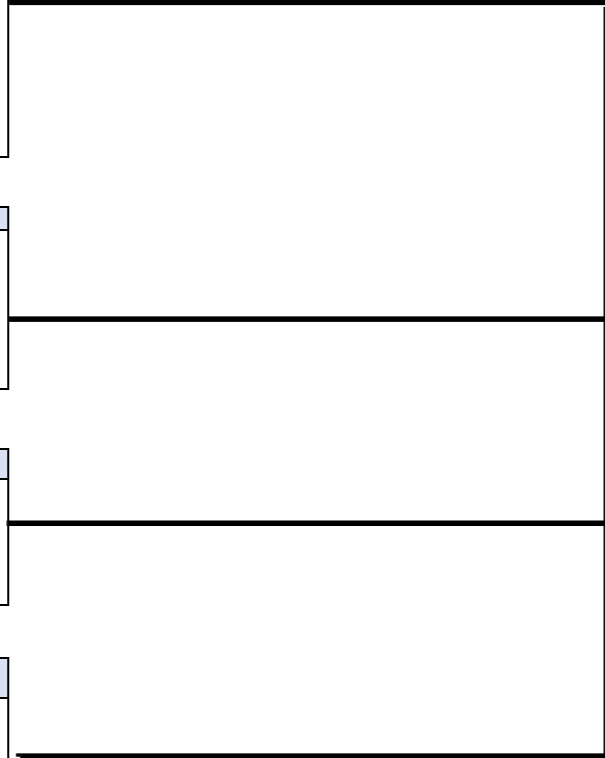
番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010103	【県】HTLV-1について、感染予防対策を含めた総合対策等の推進	妊婦のATL抗体検査陽性率	こども家庭課調べ

その他

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
010104	【県】ヘリコバクター・ピロリ除菌の胃がん発症予防の有用性について周知を図る	指標なし	

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
010301	がん種別罹患率減少（肝・子宮頸部・胃）	がん種別罹患率（肝・子宮頸部・胃）	全国がん登録

番号	最終アウトカム	指標	データソース
010401	がんの年齢調整罹患率減少	がん罹患率	全国がん登録



長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：2 がん予防＜がんの2次予防（がん検診）＞

令和6年3月

受診率対策について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
020101	【県・市町他】県は、科学的かつ効率的な受診勧奨策を、市町、協定企業及び長崎県医師会と連携して推進し、市町は、受診者の立場に立ったがん検診を受診する上での利便性の向上に努める	個別受診勧奨を実施している市町数	医療計画データブック
020102	【県・市町・検診実施機関】受診者が、がん検診の意義及び必要性を適切に理解できるよう努める	がん征圧月間における普及啓発キャンペーンを実施している市町数	医療政策課調べ
020103	【県】働く世代が市町実施のがん検診を受けやすくなるよう、検診受診手続きの利便性向上などの環境整備を検討	指標なし	
020104	【県・市町】女性特有のがん（乳がん、子宮がん）のがん検診受診率向上につながる啓発を行う	指標なし	
020105	【県】検診受診対象となる大学生に対して、検診の意義や検診内容等が正しい知識について出前講座を実施	指標なし	医療政策課調べ

番号	中間アウトカム	指標	データソース
020201	受診率の向上	検診受診率	国民生活基礎調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
020301	検診がん種の早期がん割合の増加	がん種別早期がん割合	全国がん登録

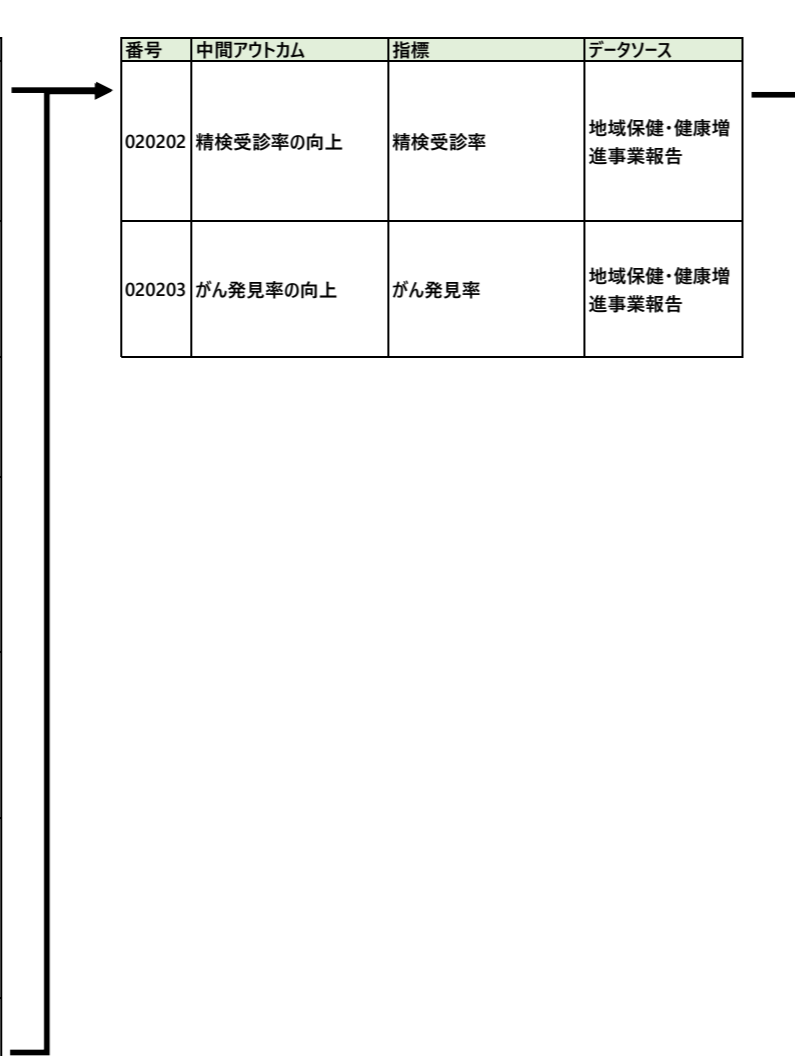
番号	最終アウトカム	指標	データソース
020401	検診がん種の死亡率減少	がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）	人口動態統計
020402	がん罹患率（子宮頸・大腸）*；減少 ※	がん種別年齢調整罹患率	全国がん登録

\*；上皮内がん除く。  
 ※がん検診により子宮頸部・大腸の前がん病変を早期発見して治療介入すれば、子宮頸がん・大腸がんの罹患数が減少する。

がん検診の精度管理等について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
020106	【県・市町】引き続き、指針に基づいたがん検診の実施及び精度管理の向上に取り組む	指標なし	
020107	【県・市町】市町におけるがん検診チェックリストの達成率向上に取り組む	市町におけるがん検診チェックリストの達成率	医療政策課調べ
020108	【県・市町】精密検査受診率の低い市町に対する都道府県による指導・助言	指標なし	
020109	【県】精密検査を実施する医療機関について、一定の要件を満たす医療機関を登録し県HPで公表	指標なし	
020110	【県・市町】精密検査実施医療機関リストの提供等のわかりやすい情報提供の推進	医療機関リストを提供している市町数	医療政策課調べ
020111	【県】検診担当者等に対するがん検診関係の研修会開催の実施	指標なし	
020112	【県】職域を含めた、がん検診の実施者による分かりやすい情報提供を推進	正しいがん検診の周知のため、がん検診を受診する場を問わず、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町数	市区町村用チェックリスト実施率調査(仮)
020113	【市町・県】HPV検査導入について、国が示す指針及びガイドラインに基づいた検査体制の構築を検討	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
020202	精検受診率の向上	精検受診率	地域保健・健康増進事業報告
020203	がん発見率の向上	がん発見率	地域保健・健康増進事業報告



医療機能の向上

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030101	【県・拠点病院等】拠点病院等は指定要件の充足状況を定期的に確認し、要件の充足に努める。県はその充足状況を確認するとともに、拠点病院等の医療従事者に対する研修会等の実施を引き続き支援する	人材配置等の指定要件の定期的な確認	現況報告
030102	【拠点病院等】県内病院における医療安全管理の取組を一層推進する	指標なし	
030103	【県・拠点病院等】地域の実情に応じ均てん化を推進すると共に、持続可能ながん医療提供に向け、拠点病院等の役割分担を踏まえた集約化の推進	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
030201	患者が適切ながん医療を受けられている	担当医師が自身のがんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
030301	県内どこに住んでいても、患者が安心してがん医療を受けられる	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	患者体験調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
030401	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率	人口動態統計
030402	がんの生存率の向上	5年生存率（全がん）	全国がん登録／院内がん登録
030403	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

連携と機能分担の促進

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030104	【拠点病院等】「地域連携クリティカルパス」を活用し、拠点病院等間や、拠点病院等と地域の病院・診療所・介護施設等の連携を強化する	がん治療連携計画策定数 1	NBD

病理診断

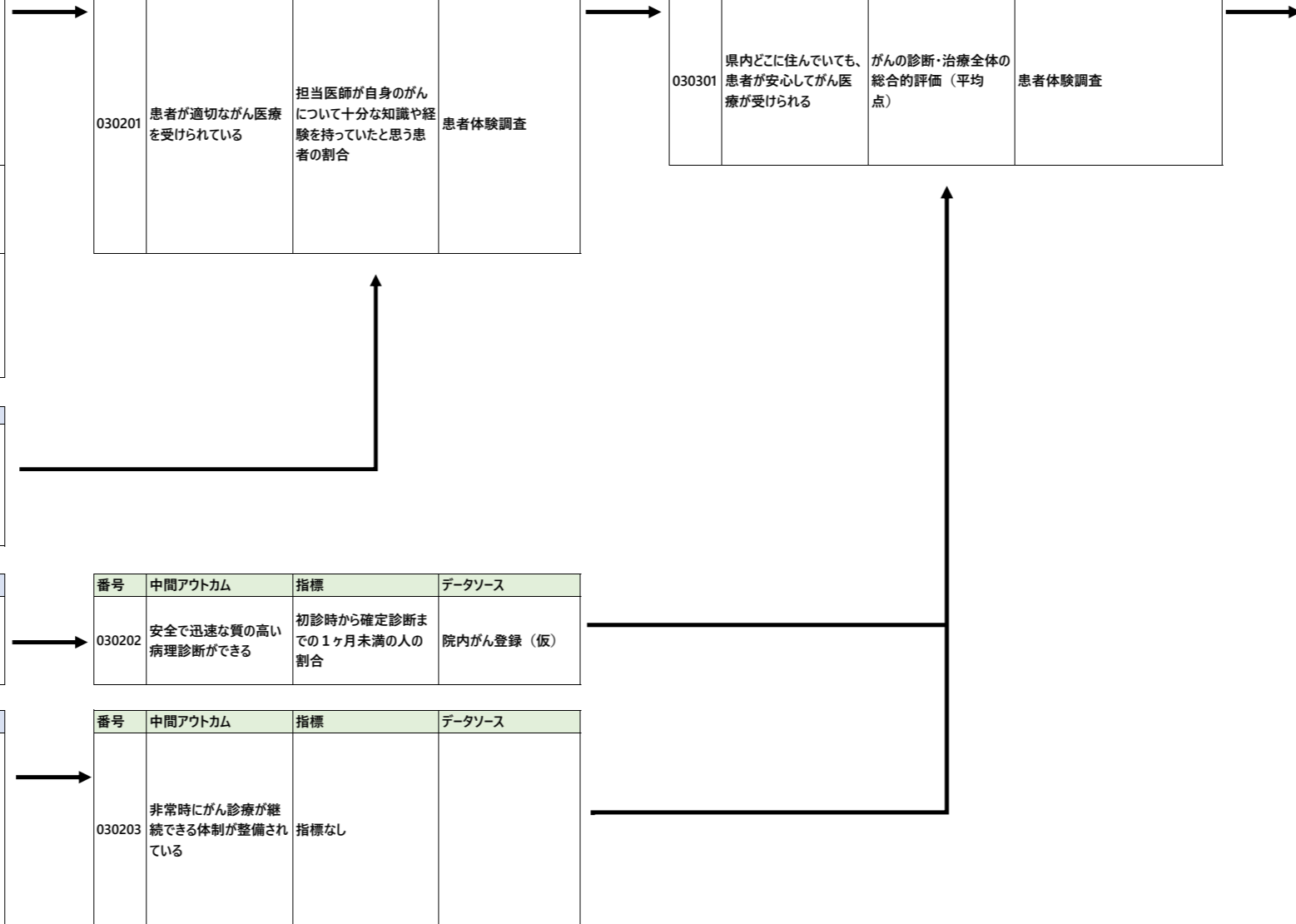
番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030105	【拠点病院等】質の高い病理診断や細胞診断を提供するための体制の整備を引き続き推進	常勤の病理専門医が1名以上配置されている拠点病院等の割合	現況報告

番号	中間アウトカム	指標	データソース
030202	安全で迅速な質の高い病理診断ができる	初診時から確定診断までの1ヶ月未満の人の割合	院内がん登録（仮）

非常時への備え

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
030106	【県・拠点病院等】感染症発生・まん延時や災害時等の状況下においても、必要ながん医療を提供できるよう、がん診療連携協議会等で診療機能の役割分担を協議し、各施設が協力した人材育成や応援体制の構築等、地域の実情に応じた連携体制を推進	B C Pを整備している病院の数	現況報告

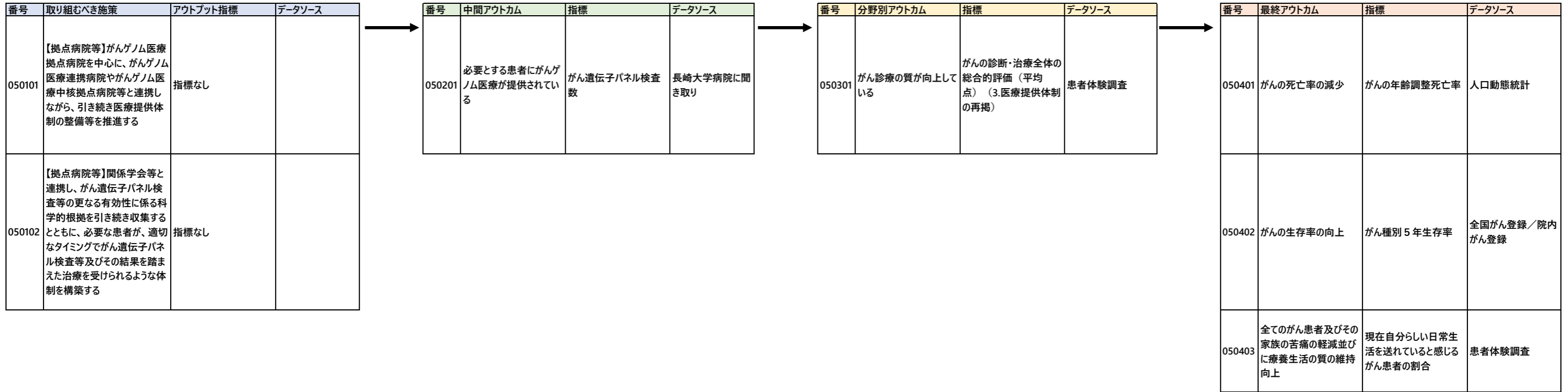
番号	中間アウトカム	指標	データソース
030203	非常時ながん診療が継続できる体制が整備されている	指標なし	



番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
040101	【県・拠点病院等・離島中核病院】地域拠点病院等と離島中核病院の連携体制推進	がん診療連携協議会への離島中核病院参加率	医療政策課調べ
040102		遠隔病理・遠隔画像診断利用件数	離島中核病院へ聞き取り
040103	【県・拠点病院等・離島中核病院】相談支援体制の充実	各病院の相談受付窓口で、患者やその家族からがんの治療や療養に関する事で相談を受けた件数	離島中核病院へ聞き取り
040104	【県・拠点病院等・離島中核病院】離島中核病院における人材育成に努め、地域の医療機関を含めて研修会を行う	研修会を行った離島中核病院数	離島中核病院へ聞き取り

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
040201	離島に住んでいても、安心してがん医療が受けられる	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	離島中核病院による患者アンケート
040202		身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると思う人	離島中核病院による患者アンケート
040203	離島のがん患者が相談支援の体制に満足している	精神的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると思う人	離島中核病院による患者アンケート

番号	最終アウトカム	指標	データソース
040401	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率	人口動態統計
040402	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率	全国がん登録／院内がん登録
040403	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査



手術療法について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
060101	【拠点病院等】標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づくロボット支援手術を含む鏡視下手術等の高度な手術療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	がんの鏡視下手術の割合	現況報告
060102		がんの内視鏡手術の手術割合	現況報告
060103	【拠点病院等】定型的な術式での治療が困難な一部の希少がん・難治性がん等の患者の集約化を行う体制づくりを行う	指標なし	
060104	【拠点病院等】外科以外の専門医との連携などを通じた治療成績の向上のため、カンファランスの充実や基礎疾患管理体制の促進	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
060201	安全かつ迅速な手術治療の実施ができています	我が国に多いがんの術後短期死亡率	院内がん登録 + DPC

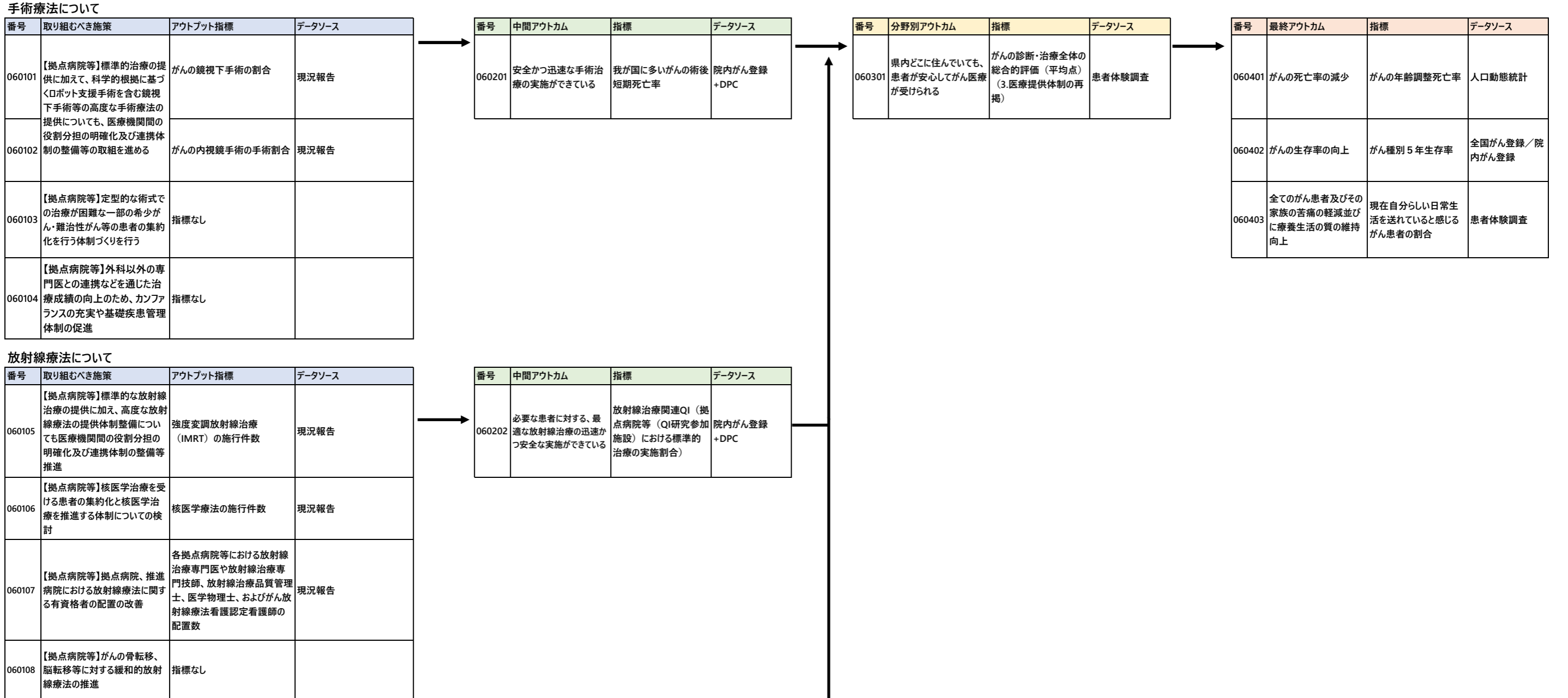
番号	分野別アウトカム	指標	データソース
060301	県内どこに住んでいても、患者が安心してがん医療を受けられる	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点） （3.医療提供体制の再掲）	患者体験調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
060401	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率	人口動態統計
060402	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率	全国がん登録／院内がん登録
060403	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

放射線療法について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
060105	【拠点病院等】標準的な放射線治療の提供に加え、高度な放射線療法の提供体制整備についても医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等推進	強度変調放射線治療（IMRT）の施行件数	現況報告
060106	【拠点病院等】核医学治療を受ける患者の集約化と核医学治療を推進する体制についての検討	核医学療法の施行件数	現況報告
060107	【拠点病院等】拠点病院、推進病院における放射線療法に関する有資格者の配置の改善	各拠点病院等における放射線治療専門医や放射線治療専門技師、放射線治療品質管理士、医学物理士、およびがん放射線療法看護認定看護師の配置数	現況報告
060108	【拠点病院等】がんの骨転移、脳転移等に対する緩和的放射線療法の推進	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
060202	必要な患者に対する、最適な放射線治療の迅速かつ安全な実施ができています	放射線治療関連QI（拠点病院等（QI研究参加施設）における標準的治療の実施割合）	院内がん登録 + DPC

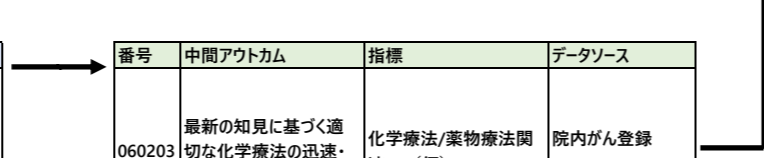




薬物療法について

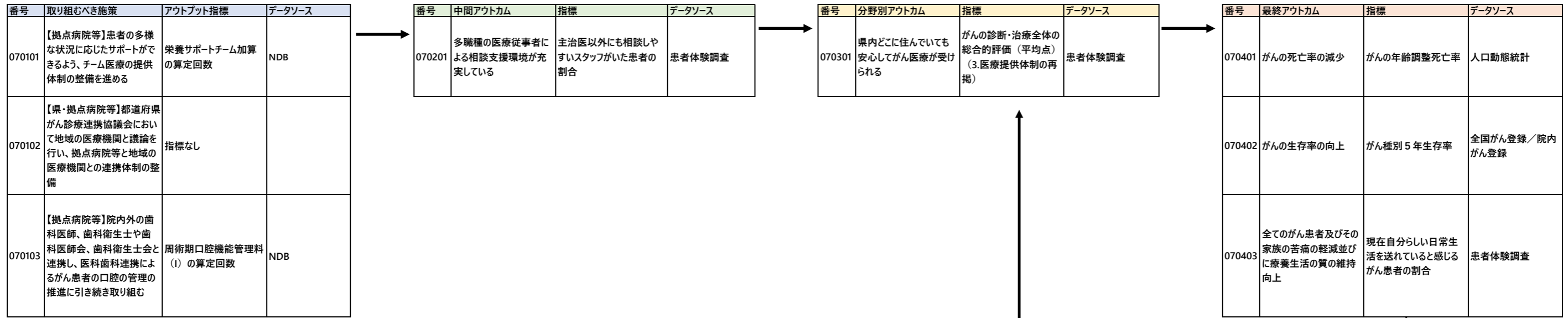
番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
060109	【拠点病院等】外来薬物療法をより安全に提供するため、外来薬物療法に関する多職種による院内横断的な検討の場を設ける	指標なし	
060110	【拠点病院等】薬物療法に携わる院内全ての医療従事者に対し、外来薬物療法に関する情報共有や啓発を行う	指標なし	
060111	【拠点病院等】拠点病院、推進病院に、専門性が高く、安全で効果的な薬物療法を提供できる人員の配置に努める	がん薬物療法専門医、がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師、外来がん治療認定薬剤師、がん薬物療法認定看護師、がん化学療法認定看護師の数	現況報告
060112	【県】県は、薬物療法を受ける外来患者の服薬管理や副作用対策等を支援するため、拠点病院、推進病院と、かかりつけ機能を有する地域の医療機関や薬局等との連携体制を強化するために必要な施策を講ずる	専門医療機関連携薬局の認定数	医療計画データブック
060113	【県・拠点病院等】県及び拠点病院、推進病院は、薬物療法等について県民への正しい情報提供に努める	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
060203	最新の知見に基づく適切な化学療法の迅速・安全な実施ができています	化学療法/薬物療法関連QI（仮）	院内がん登録+DPC

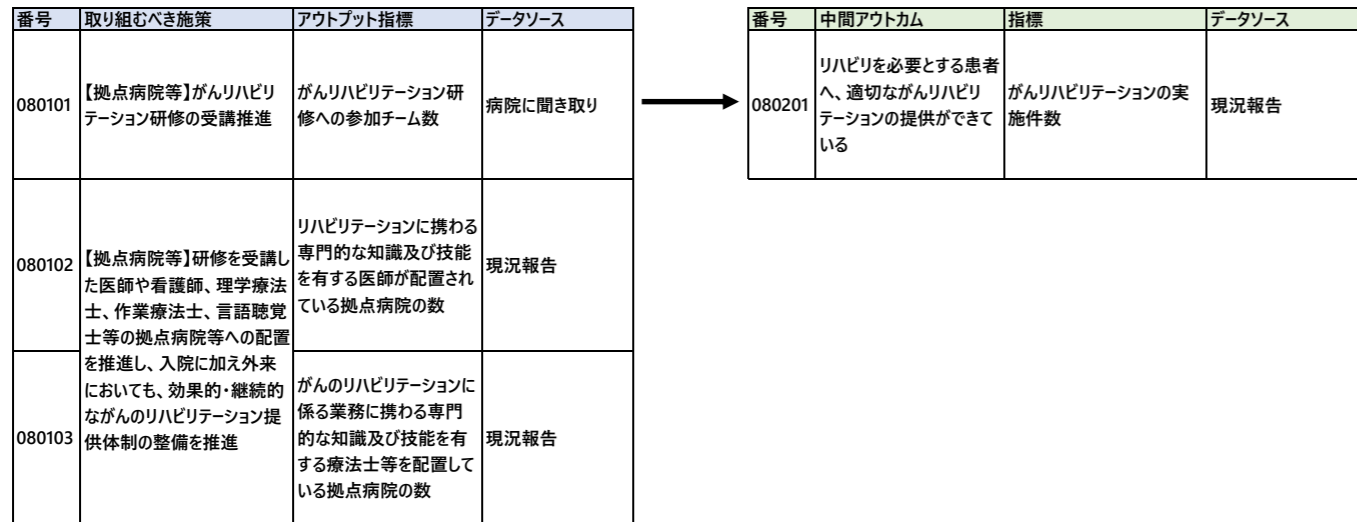


長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：7 がん医療<チーム医療>

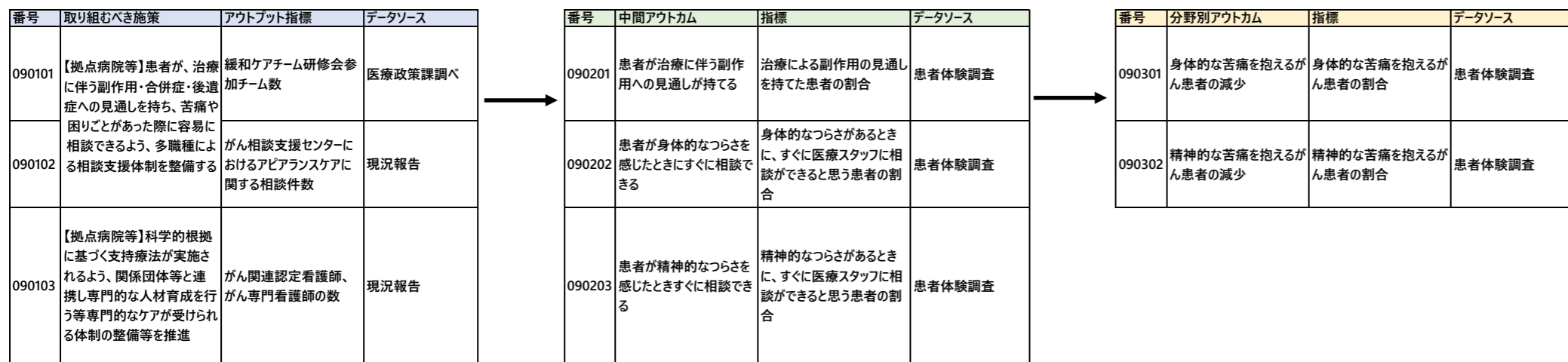
令和6年3月



8 がん医療<リハビリテーション>



9 がん医療<支持療法>



長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：10 がん医療＜がんと診断された時からの緩和ケアの推進＞

令和6年3月

緩和ケアの提供について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
100101	【拠点病院等】拠点病院等を中心とした医療機関において、がん医療に携わる全ての医療従事者により、がん患者の身体的苦痛や、がん患者やその家族等の精神的苦痛、社会的な問題等の把握及び、がん患者やその家族等の個別の状況に応じた適切な対応が、地域の実情に応じて、診断時から一貫して行われる体制の整備を推進	緩和ケアチームによる介入患者数	現況報告
100102	【拠点病院等】入院以外での外来等における緩和ケアの充実	がん関係有資格者（緩和ケア）の人材配置状況	現況報告
100103		緩和ケア外来患者の年間受診患者のべ数	現況報告
100104	【拠点病院等】拠点病院等を中心に、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護を担う機関と連携した、在宅を含めた地域における緩和ケア提供体制の整備を推進	拠点、推進病院の緩和ケア地域連携推進多職種連携カンファレンス参加回数（総数）	現況報告
100105	【拠点病院等その他機関】拠点病院等が、地域におけるがん診療や在宅医療に携わる医療機関、関係団体及び地方公共団体と連携し、専門的な疼痛治療の実施体制の整備を進める	難治性疼痛に対する神経ブロック実施数（がんにかかるとの割合）	現況報告

緩和ケア研修会について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
100106	【県・拠点病院等】医療従事者の緩和ケア研修会の更なる推進	医師の緩和ケア研修会受講率	医療政策課調べ
100107	【県・拠点病院等】医師以外の医療従事者についても緩和ケア研修会を受講するよう勧奨	指標なし	
100108	【県】離島・郡部における緩和ケア研修会の定期的な開催	緩和ケア研修会の開催状況	医療政策課調べ

番号	中間アウトカム	指標	データソース
100201	患者が苦痛を感じた際に適切なケア・治療を受けることができる	医療者はつらい症状にすみやかに対応していたと感じる割合	遺族調査
100202	患者・患者家族が医療者に苦痛の表出ができる	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100203		精神的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100204		がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分にあると回答する者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
100301	患者の苦痛が緩和され、QOLが向上している	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100302		精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
100303		療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査
100304		療養生活の最終段階において、精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
100401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：11 がん医療＜妊孕性温存療法＞

令和6年3月

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
110101	【拠点病院等】がん医療と生殖医療の連携の下、がん治療が妊孕性に与える影響に関する説明と、妊孕性温存療法及びがん治療後の生殖補助医療に関する情報提供や意思決定の支援が、個々の患者の状態に応じて適切に行われるよう、人材育成等の体制整備を推進する	相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	現況報告
110102	【拠点病院等】地域がん・生殖医療ネットワークの体制整備推進	指標なし	



番号	中間アウトカム	指標	データソース
110201	がん患者・家族が生殖機能への影響についての情報提供を受け、納得できる意思決定ができる	治療開始前に、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者の割合	患者体験調査



番号	分野別アウトカム	指標	データソース
110301	身体的、精神的な苦痛を抱えるがん患者の減少	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
110302		精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査



番号	最終アウトカム	指標	データソース
110401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：12がん医療＜希少がん、難治性がん対策＞

令和6年3月

希少がん対策

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
120101	【拠点病院等】拠点病院等における診療実績や、医療機関間の連携体制等について、患者やその家族等の目線に立った分かりやすい情報提供を推進	指標なし	
120102	【県・拠点病院等】都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会における地域の実情を踏まえた議論を推進し、拠点病院等の役割分担に基づく医療機関間の連携体制の整備を推進	指標なし	
120103	【拠点病院等】病理診断や治療等に係る希少がん中央機関との連携体制の整備を引き続き推進	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
120201	希少がん、難治性がん患者が必要な情報を得ることができる	指標なし	

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
120301	希少がん、難治性がん患者が適切な医療を受けることができる	指標なし	

番号	最終アウトカム	指標	データソース
120401	希少がんの生存率向上	希少がんの5年生存率	全国がん登録／院内がん登録

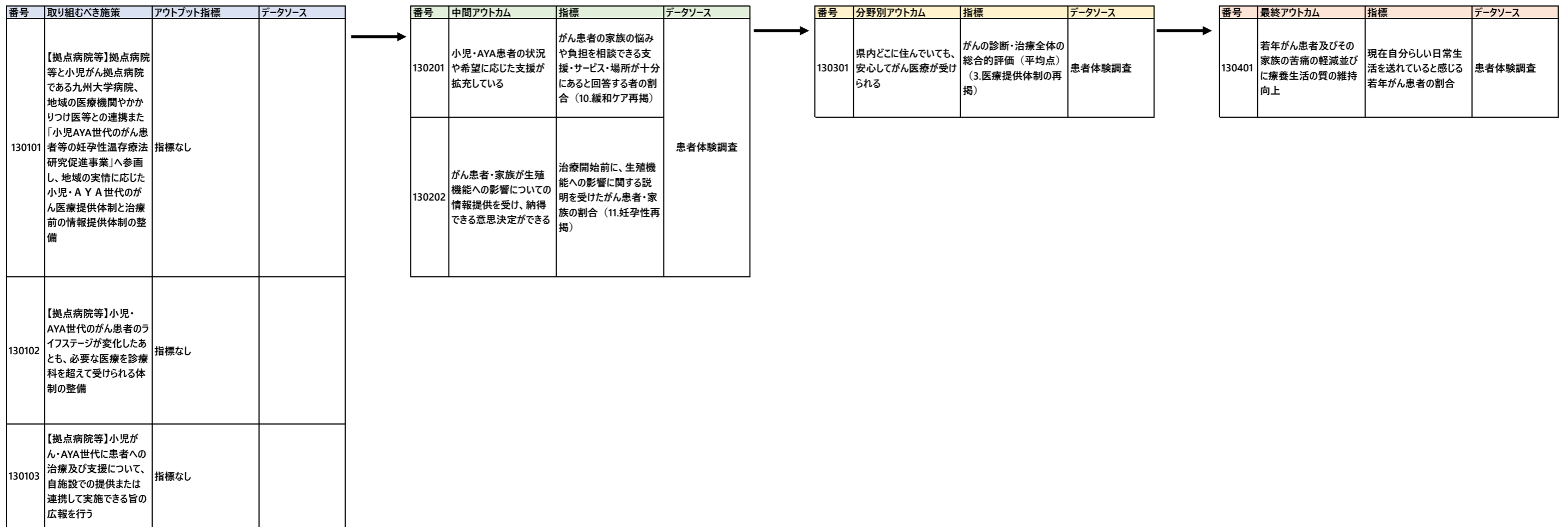
難治性がん対策

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
120104	【拠点病院等】拠点病院等における診療実績や、医療機関間の連携体制等について、患者やその家族等の目線に立った分かりやすい情報提供を推進	指標なし	
120105	【県・拠点病院等】都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会における地域の実情を踏まえた議論を推進し、拠点病院等の役割分担に基づく医療機関間の連携体制の整備を推進	指標なし	
120106	【拠点病院等】病理診断や治療等に係る難治性がん中央機関と拠点病院等との連携体制の整備を引き続き推進	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
120202	希少がん、難治性がん患者が必要な情報を得ることができる	指標なし	

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
120302	希少がん、難治性がん患者が適切な医療を受けることができる	指標なし	

番号	最終アウトカム	指標	データソース
120402	難治性がんの年齢調整死亡率の減少	難治性がん（代表例：膵がん）の年齢調整死亡率	人口動態統計
120403	難治性がんの生存率向上	難治性がん（代表例：膵がん）の5年生存率	全国がん登録／院内がん登録



長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：14がん医療＜高齢者のがん対策＞

令和6年3月

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
140101	【拠点病院等】当該がん医療圏において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行う	指標なし	
140102	【拠点病院等】高齢のがん患者が適切な意思決定に基づき治療を受けられるよう、意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿った高齢のがん患者やその家族等の意思決定支援に係る取組を推進	指標なし	



番号	中間アウトカム	指標	データソース
140201	多職種連携の体制が構築されていることで患者が医療従事者に適宜相談し、意思決定ができる	主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合（7.チーム医療の再掲）	患者体験調査
140202	療養場所に対する希望を踏まえた対応が拡充している	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと評価した人の割合	遺族調査



番号	分野別アウトカム	指標	データソース
140301	県内どこに住んでいても安心してがん医療が受けられる	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）（3.医療提供体制の再掲）	患者体験調査



番号	最終アウトカム	指標	データソース
140401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：15がんとの共生＜相談支援・情報提供＞

令和6年3月

相談支援について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
150101	【拠点病院等】がん患者が治療開始前までにがん相談支援センターの存在を認識し、必要に応じて確実に支援を受けられるようするため、より効果的に院内のがん相談支援センターが利用されるよう取り組む	がん相談支援センターにおける相談件数	現況報告
150102	【拠点病院等】相談支援の質を担保するため、がん相談支援に係る研修等の受講推進に引き続き取り組む	相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	現況報告
150103	【県・拠点病院等】ピアサポーターや患者団体等連携し、患者サロン等の充実を図る	指標なし	
150104	【県・拠点病院等】相談支援等に携わる者が、がん患者とピアサポーター等をつなげる体制の推進	ピアサポーター活動数	医療政策課調べ
150105	【県・拠点病院等】拠点病院、推進病院を中心としたアピアランスケアに係る相談支援・情報提供体制の構築を行う	アピアランスに関する相談件数	現況報告

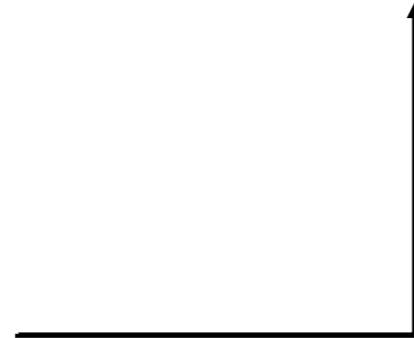
番号	中間アウトカム	指標	データソース
150201	がんの治療開始前までにがん相談支援センターを知ることができる	がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合	患者体験調査
150202	ピアサポートががん患者に広く知られている	ピアサポートを知っているがん患者の割合	患者体験調査
150203	希望時にセカンドオピニオンを受けられる	がん治療前に、セカンドオピニオンに関する話を受けたがん患者の割合	患者体験調査
150204	アピアランスケアに関する相談支援の活用ができる	外見の変化に関する相談ができたがん患者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
150301	がん患者が、相談支援センターを利用し、役に立ったと思える	相談支援センターを利用したことのある人が役に立ったがん患者の割合	患者体験調査
150302		ピアサポートを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	患者体験調査
150303	がん患者が、治療に関する十分な情報を得ることができる	がんの治療を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する十分な情報が得られたがん患者の割合	患者体験調査
150304	外見の変化に起因する苦痛が軽減する	がんやがん治療に伴う、からだの苦痛や気持ちのつらさにより、日常生活を送る上で困っていることがある人の割合	患者体験調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
150401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

情報提供について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
150106	【県・拠点病院等】長崎県、各拠点病院等のホームページの充実やサポートブックながさきの発行等がんに関する正しい情報の提供及び理解の促進の取り組み	長崎県ホームページの認知度	ホームページ閲覧アクセス数
150107		サポートブックながさきの発行部数	長崎県診療連携協議会より提供
150108	【拠点病院等】診療実態データの公表（施設別がん診療実績、がん治療成績など）の充実	指標なし	
150109	【県・拠点病院等】患者・家族アンケートの継続と、県内のがん医療提供体制の実情を反映できるような項目の検討	指標なし	
150110	【県・拠点病院等】都道府県がん診療連携協議会において、セカンドオピニオンを受けられる医療機関の情報共有を行い患者への適切な情報提供体制を推進する	拠点病院等におけるセカンドオピニオンの実施件数	現況報告





番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
160101	【拠点病院等】地域包括ケアシステムの仕組みも踏まえつつ、地域の実情に応じて、介護事業所や薬局等の地域の関係機関との連携や、社会的支援や困難事例等への対応に取り組む	専門医療機関連携薬局の認定数(6.薬物療法再掲)	医療計画データブック
160102	【拠点病院等】地域の関係者間の連携体制を構築することで、地域における課題の解決を促すため、拠点病院等を中心とした施設間の連携・調整を担う者の育成に、引き続き取り組む	地域緩和ケア連携調整員研修受講施設数（累計）	国立がん研究センターホームページ
160103	【県・拠点病院等】拠点病院等以外の医療機関や在宅医療を提供している施設への緩和ケア研修受講勧奨を行う	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
160201	療養場所に関する話し合いの場が普及している	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあった(14.高齢者のがん対策再掲)	遺族調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
160301	望んだ場所で過ごせたがん患者が増える	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	遺族調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
160401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

就労支援について（医療機関・県側）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
170101		がん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	現況報告
170102	【県・労働局】医療機関等において就労支援に携わる者が、産業医等と連携し、患者・事業主間の治療と仕事の両立へ向けた調整を支援できる体制の整備に取り組む	長期療養者就職支援事業を活用した就職者数	医療計画データブック
170103		就労の専門家による相談会を定期的かつ週に1回行っている拠点病院等の数	現況報告
170104	【拠点病院等】がんを診断された後の早期の離職防止のために、早い段階からリフレット等を活用し、両立支援の周知を図る	指標なし	
170105	【県】多くの離島・へき地を有する地域性や、中小企業が多い等の現状を踏まえ、患者家族アンケート等を通して本県のがん患者及びその家族の就労に関する課題の把握に努める	指標なし	

就労支援について（職場側）

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
170106	【県】両立支援コーディネーターの周知を含め、企業における支援体制等の環境整備の更なる推進	指標なし	

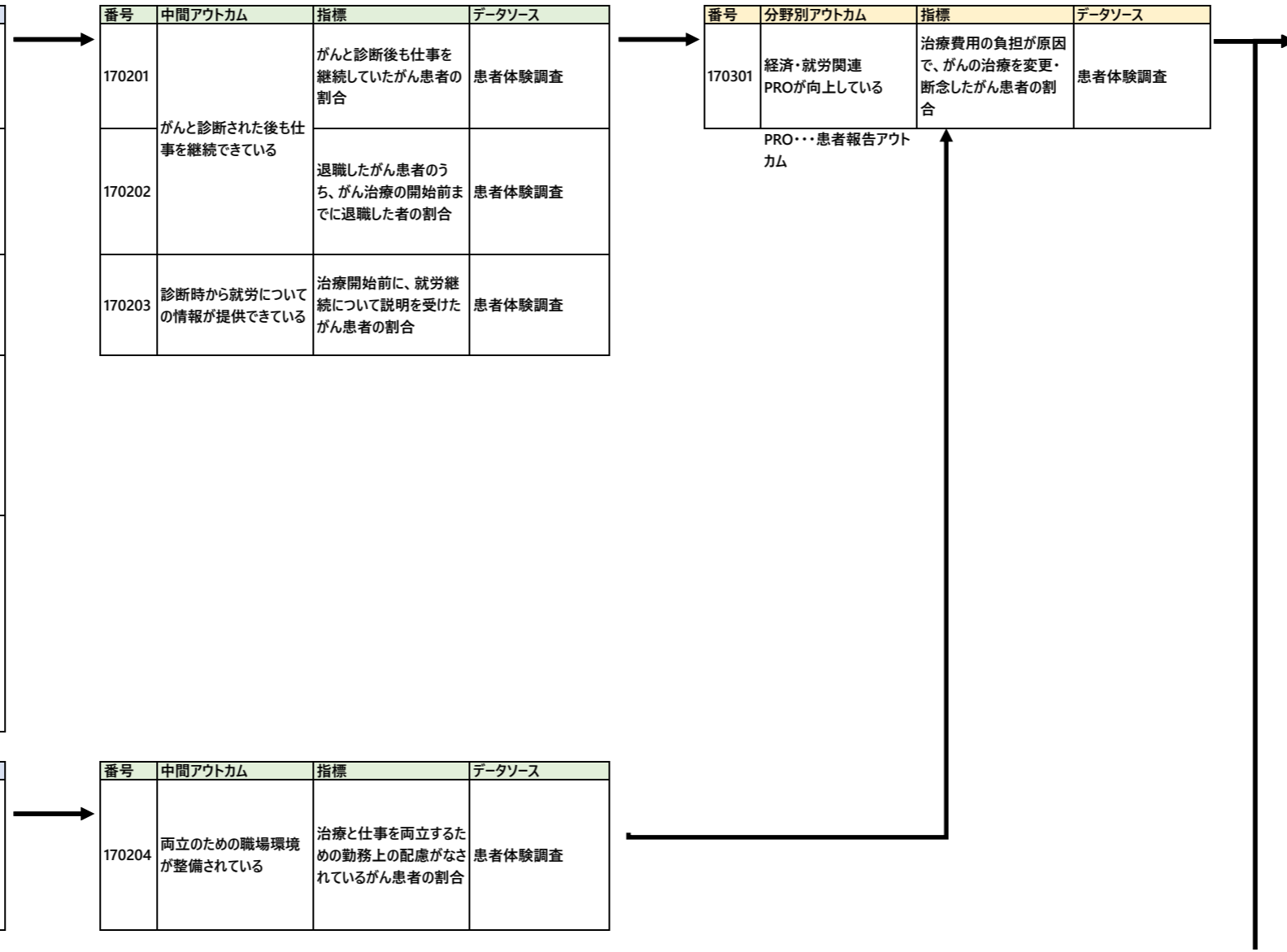
番号	中間アウトカム	指標	データソース
170201	がんを診断された後も仕事を継続していたがん患者の割合	がんを診断後も仕事を継続していたがん患者の割合	患者体験調査
170202	がんを診断された後も仕事を継続できている	退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	患者体験調査
170203	診断時から就労についての情報が提供できている	治療開始前に、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	患者体験調査

番号	中間アウトカム	指標	データソース
170204	両立のための職場環境が整備されている	治療と仕事を両立するための勤務上の配慮がなされているがん患者の割合	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
170301	経済・就労関連PROが向上している	治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合	患者体験調査

PRO・・・患者報告アウトカム

番号	最終アウトカム	指標	データソース
170401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査



長崎県がん対策推進計画（第4期） ロジックモデル：17がんとの共生＜がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）＞

令和6年3月

就労以外の社会的な問題について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
170107	【県】がんに対する「偏見」の払拭や県民全体に対する健康についての啓発につながるよう、関係機関や関係団体等と連携し、がんに関する正しい知識についての普及啓発に努める	指標なし	
170108	【県・拠点病院等】がん患者の診断後の自殺対策について、医療従事者が正しい知識を習得できるよう、研修会等の開催・相談支援及び情報提供のあり方について検討	指標なし	



番号	中間アウトカム	指標	データソース
170205		心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
	気持ちの辛さに対する支援の利用ができています		
170206		精神心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.患者体験調査支持療法再掲）	患者体験調査
170207		身体的なつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査
	身体的な辛さに対する支援の利用ができています		
170208		身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査



番号	分野別アウトカム	指標	データソース
170302	がん患者の自殺の要因の解消	がん患者の自殺数（全国）	革新的がん自殺研究推進プログラム



小児・AYA世代について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
180101	【拠点病院等・教育機関】医療従事者と教育関係者との連携に努めるとともに、療養中に教育を必要とする患者が適切な教育を受けることのできる環境の整備、就学・復学支援等の体制整備を行う	小児・AYA世代のがん患者に対する教育に関する相談件数	現況報告
180102	【拠点病院等】小児、AYA世代等世代に応じた相談体制の検討と整備	小児・AYA世代のがん患者に対する妊孕性・生殖機能に関する相談件数	現況報告
180103	【県】小児、AYA世代が在宅療養を行う際の支援体制整備を検討	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
180201	小児・AYA世代の患者に対する、出産、妊孕性、教育、就労等を支援する体制が整備されている	治療開始前に、妊孕性について説明を受けたAYA世代の患者の割合（11.妊孕性再掲）	患者体験調査

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
180301	家族への支援・サービス・場所が整備されている	がん患者とその家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分にあると回答する者の割合（9.支持療法再掲）	患者体験調査

番号	最終アウトカム	指標	データソース
180401	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

高齢者について

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
180104	【県・拠点病院等】地域の医療機関やかかりつけ医、在宅療養支援診療所、訪問看護事業所等の医療・介護を担う機関、関係団体、地方公共団体等と連携し、患者やその家族等の療養生活を支えるための体制を整備するとともに、地域における課題について検討	介護支援等連携指導料の算定数	NDB
180105		退院時共同指導料1の算定数	NDB
180106	【拠点病院等】高齢のがん患者の人生の最終段階における療養場所等の選択に関する意思決定を支援するため、意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応の継続	指標なし	

番号	中間アウトカム	指標	データソース
180202	家族の介護負担感が減少している	介護をしたことで、全体的に負担感が大きかったと回答した割合	遺族調査のサブグループ解析
180203	最後の療養場所の希望や医療に関する話し合いができています	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答した割合	遺族調査のサブグループ解析

番号	分野別アウトカム	指標	データソース
180302	死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	遺族調査のサブグループ解析
180303	死亡場所で受けた医療に対する全般的満足度（>在宅かつ高齢者）向上	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	遺族調査のサブグループ解析
180304	死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質	人生をまっとうしたと感じていた患者の割合	遺族調査のサブグループ解析

19 人材育成

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	アウトプット指標	番号	中間アウトカム	指標	データソース
190101	【県・拠点病院等】拠点病院等を中心に、専門的な人材の育成及び配置に積極的に取り組む。また、地域のがん医療や緩和ケア等を担う人材の育成及び配置について、拠点病院等や地域の職能団体が中心となって取り組む	拠点病院等における専門的人材の配置状況に係る各種指標（※各分野で設定した人材の指標）	拠点病院等における専門的人材の配置状況に係る各種指標（※各分野で設定した人材の指標）	190201	必要な知識を身に付けた専門的人材が増加し、適正に配置されている	指標なし	

20 がん教育、普及啓発

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース	番号	中間アウトカム	指標	データソース
200101	【県】引き続き学習指導要領に基づく、児童生徒の発達段階に応じたがん教育を推進する。その際、生活習慣が原因とならないがんもあることなど、がんに対する正しい知識が身に付くよう、医療従事者やがん患者等の外部講師の積極的な活用について周知を行うとともに、ICTの活用を推進するなど、各地域の実情に応じたがん教育の取組の充実とその成果の普及を図る	公立学校における外部講師を活用したがん教育を行った学校数	がん教育総合支援事業成果報告書（体育保健課）	200201	県民ががん予防や早期発見の重要性を認識し、がんについて正しく理解することができる	指標なし	
200102	【県】都道府県及び市町において、教育委員会、地域のがん医療を担う医師や患者等の関係団体とも協力しながら、また、学校医やがん医療に携わる医師、がん患者・経験者等の外部講師を活用しながら、がん教育が実施されるよう、必要な支援を行う	指標なし					
200103	【県】女性や事業主等、対象を絞ったチラシ等を作成し、関係機関・団体と連携して、がんの正しい知識の提供をはじめ、普及啓発活動に取り組む	指標なし					

21 がん登録

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
210101	【県】県は、市町が地域別のがん罹患状況や生存率等のがん登録データを活用しがん対策に活かせるようがん登録事業報告書の公表実施等情報提供を行う	指標なし	
210102	【県】県は、県がん登録室（放射線影響研究所）と協力し、全国がん登録の精度を高めるため関係医療機関の実務者を対象とした研修会を実施する	指標なし	
210103	【拠点病院等】拠点病院等は、がん登録の質を担保するため、がん登録に係る研修等の受講推進に引き続き取り組む	院内がん登録実務 初級認定者・中級認定者数	県医療政策課調べ
210104	【県・拠点病院等】質の高い情報収集に資する精度管理への継続的な取組	全国がん登録の精度指標としてのMI（死亡/罹患）比減少	長崎県がん登録事業報告
210105		DCO%（死亡情報で探知した症例）	長崎県がん登録事業報告



番号	中間アウトカム	指標	データソース
210201	がん登録を利用した、適切ながん対策の立案や情報提供ができています	指標なし	

22 患者・市民参画推進

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
220101	【県】「都道府県がん対策推進計画」の策定過程における性別、世代、がん種等を考慮し、多様ながん患者等の参画推進及び患者・市民参画の更なる推進	指標なし	
220102	【県】患者団体やNPO法人、協定企業と共同し引き続き普及啓発を行う	指標なし	



番号	中間アウトカム	指標	データソース
220201	【県】県民ががん対策の重要性を認識し、がんについての正しい理解を得て、がん対策に主体的に参画している	指標なし	

23 デジタル化

番号	取り組むべき施策	アウトプット指標	データソース
230101	【拠点病院等】患者やその家族等のアクセス向上や、医療・福祉・保健サービスの効率的・効果的な提供の観点から、SNS等を活用したがん検診の受診勧奨や、安心かつ安全なオンライン診療の提供、会議のオンライン化、相談支援のオンライン化に向けた取組を推進	患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等の数	現況報告
230102		セカンドオピニオンを提示する場合は、必要に応じてオンラインでの相談を受け付けることができる体制を確保している拠点病院等の数	現況報告
230103		集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する、冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等の数	現況報告



番号	中間アウトカム	指標	データソース
230201	デジタル化が進むことでがん患者・家族を含む国民が、適切な情報・医療資源・支援にアクセスしやすくなっている	指標なし	